

地元活性化探究プロジェクト

~Explore our local community and ourselves~

第2弾

ゲストティーチャーを招いての

「地域×SDGs」プロジェクト

を実施しました。

前回10月21日(木)の「総合的な探究の時間」で、地域で活躍する社会人をゲストティーチャーとしてお招きし、交流会を実施しました(詳しい内容はNewsletter Vol.14をご覧ください)。今回は9月から取り組んだ1.2年生合同の「地域×SDGs」プロジェクトの集大成として、今まで取り組んだプロジェクトをプレゼンテーションにまとめ、ゼミ内で共有しました。



プレゼンテーション作成には県より支給されているタブレットを活用しました。

内容は探究のプロセス

- ①課題の設定
- ②情報の収集
- ③情報の分析
- ④まとめ・表現

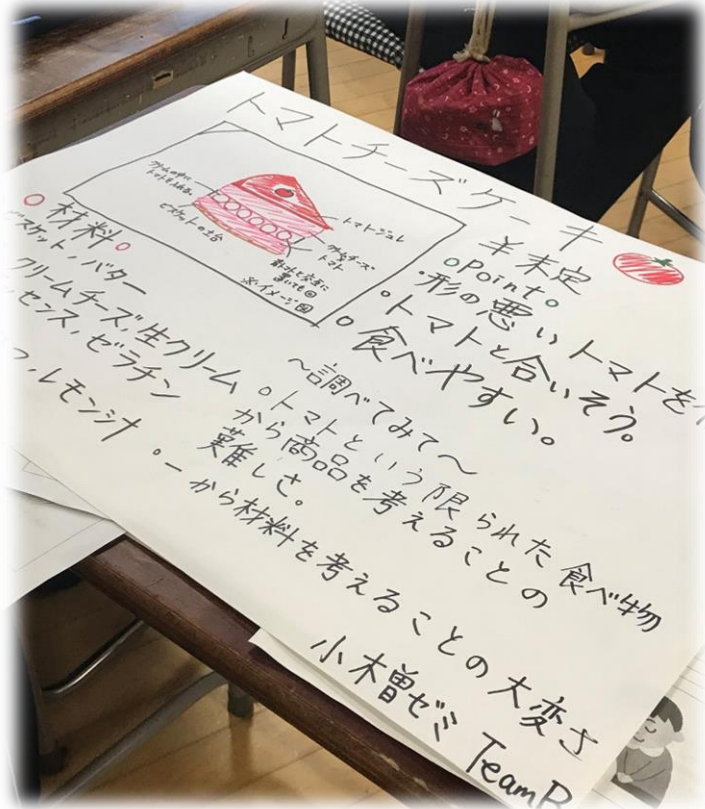
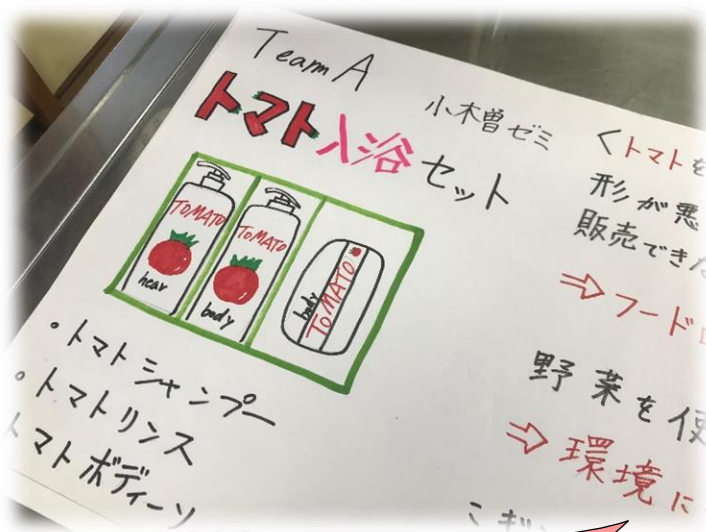
の順番にまとめました。

写真は松下ゼミ

こどもの居場所づくりについて探究しました！




写真は生徒のプレゼンテーションに対し、フィードバックをいただいている場面。




小木曾ゼミではプレゼンテーションの代わりに、食品ロスに対応するため、トマトを用いた商品を提案しました。ゲストティーチャーからは、「高校生からの視点で素敵なアイデアを得る機会になった」と喜びの声をいただきました。

「こぎそ農園×中津高校」の新名物がいつの日かできるかもしれませんね♪



柄沢ゼミでもプレゼンテーションではなく、オリジナル課題にチャレンジしました。

前回の授業では、記事の書き方について学びました。今回はそのノウハウを生かし、地域の名物、名所などをPRする記事を作り発表しました。



今回で1、2年生合同の「地域×SDGs」プロジェクトは終わりますが、ゲストティーチャーからは今後、生徒が地域で実際に活動させていただく機会も提供されます。

この取り組みをさらに深めるための良い機会になりますので、多くの生徒の参加が期待されます。